

教育研究業績書

所属	職名	氏名	学位
現代文化学部 文化コミュニケーション学科	教授	釜賀 誠一	博士(工学)

I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年月日	概要
(1) 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
情報教育における聴覚障害者支援取り組み(再掲)	2007年4月1日	聴覚障害学生の為に聴覚障害者支援システムの構築を行い、音声認識結果を表示させたものを要約入力とする実験と調査を行い、今後の聴覚障害者支援システム構築に関する指針を示した。
平成17年度後期 尚綱大学・短期大学部学生による授業評価の分析と今後の課(再掲)	2008年3月31日	授業評価の結果を基に授業満足度の多重指標モデルを構築し各因子間の相関関係の分析を行い学部学科間の特長を示し学生の意見を抽出することで授業改善方法と課題を示し授業評価の提案を行った。
ストリーミングサーバを用いた講義補講システムの構築(再掲)	2008年4月1日	幼児教育学科の学生が教育実習等で欠席する為、毎回実施する授業の映像を録画し、ストリーミングサーバへ格納し、いつでもネットワーク配信を行い、授業の動画を表示するシステムを構築した。
テキストマイニングを用いた授業評価の自由記述の分析と対策(再掲)	2015年3月31日	大学生対象の授業改善アンケートの自由記述の項目を基に、どのような傾向があるのかテキストマイニングを用いて、学生の改善要望を分析し今後の授業改善方法を示した。
TypeQuickデータ抽出Web表示プログラムの構築(再掲)	2015年4月1日～	TypeQuickデータ抽出Web表示プログラム開発した。これを利用することでサーバへ同期をとるだけで自動的にバックアップ及び演習結果集計一覧が作成されるプログラムを開発した。
間違い探しゲームを用いた誤りチェック能力の向上	2016年4月1日～	提出課題時に、学生の確認不足が多く発生している。そこで、誤り箇所を見つけ出し原稿と提出物の確認作業を徹底のために、間違い探しゲームを利用して確認させる工夫を行っている。
コミュニケーションカードで学生と教員の相互疎通	2018年4月1日～ 2020年3月31日	授業改善の為に毎回授業終りに学生が言いたい事や感想、不明点等についてコメントを記入させ、回答することで、学生へのフィードバックを行い、学習意欲や授業の理解向上に努めている。
TypeQuick技能認定書を発行して学生の意識向上	2018年10月1日～	キーボード入力演習を行っているが、学生の入力速度のレベルに応じたTypeQuick技能認定証の発行を行い学生の意識向上を目指し、意識向上を図っている。
情報処理科目の授業の一部の回をオンデマンド化しClassroomより遠隔授業対応	2020年5月18日～	情報処理の授業で知識伝達型の一部の回においてオンデマンドの授業資料を作成し、遠隔授業対応の措置を講じた。その際にClassroomやメールで円滑な理解ができるように対処した。
Classroomを用いた学生と教員の相互疎通および授業の確認テスト	2021年6月28日～	コミュニケーションカードを用いた相互疎通が遠隔授業で難しくなり、Classroomを用いた学生と教員の相互疎通の方法へ変更し、授業後の確認テストで毎授業の記憶の定着化を図る。
(2) 作成した教科書・教材・参考書		

電子メール入門	2012年5月14日～	電子メールの構造、特徴、ドメイン、電子メールが届く仕組み、ネチケット、セキュリティ、機種依存文字、ウイルス対策など、電子メールを使用する上での基礎知識を示している。
Wordによる論文やレポートの作成	2013年7月25日～	卒業論文作成を目指して、アウトライン機能の演習、章番号等の設定、見出し、文末脚注、セクションの区切り、目次作成方法などについて、演習しながら習得する。
日商PC検定試験(文書処理、データ活用)受験合格状況	2013年10月10日～	日商 PC 検定試験(文書処理、データ活用)の状況について、受験者数と合格率の推移、相関関係等を示し、知識得点や実技得点の分布を示し、何をどれくらい学習すればよいか示している。
尚綱学園電子メールの設定と操作(Webメール)	2014年6月25日～	尚綱学園で使用のGmailを基盤としたWebメールについて、基本的な送信受信、転送、削除、書類添付方法、アドレス帳の設定の実技を学習し、電子メールのヘッダなど基礎知識を示している。
Accessを用いてSQLを使用する方法	2016年7月2日～	AccessのSQLを使用して、空のデータベースを作成してデータの定義を行い、クエリを保存させ、データベースのデータ定義(テーブル作成)、編集方法について演習を行う。
Accessを用いてSELECT文を使用したデータの抽出演習	2016年7月2日～	演習用データベースを用いて、データベースの内容確認、選択クエリを作成、確認させ実際に適切に動作するのかについて演習している。
プレゼンテーション	2016年10月1日～	プレゼンテーション資料作成に、良いプレゼンテーション何かを示し、資料作成の流れから基本構成から内容へ至るように学習しスライドの作成編集各種効果と実行、印刷方法について示している。
携帯電話のセキュリティ対策	2017年5月24日～	携帯電話とスマートフォンの違いから始まり、セキュリティ、紛失防止、ウイルス、誤送信、フィッシング、なりすまし等の対策を現状を踏まえた形で解説を行い、ビデオを交えた形で演習する。
インターネット入門	2017年5月24日～	WWWについての仕組み、ハイパーテキストなどの基本用語、ブラウザが扱うデータと拡張子、URLなどについてのブラウザを用いた場合の基礎知識を解説する。
画像の大きさとデータ容量	2017年6月2日～	パソコン等で使用する画像について、光の三原色から始まりデータ容量の計算方法、静止画のデータ形式による容量の違い、動画や音声のファイルの保存形式によりサイズや特徴が異なることを明示
(3)教育方法・教育実践に関する発表、講演等 ストリーミング技術を基盤としたe-Learningコンテンツ作成システムの開発	2009年8月20日	音声付きパワーポイントファイルをストリーミング形式のe-Learningコンテンツへ変換する動画変換システムの開発を行い、ストリーミング版Webテキストの作成環境を開発した。
Rapid e-Learningコンテンツ作成支援システムの開発	2010年9月2日	e-Learningコンテンツ作成のソフト導入時の煩雑さとオーサリングソフト操作修得負担減の為、音声付きパワーポイントファイルをストリーミングコンテンツへ変換するシステムを開発した
(4)その他教育活動上特記すべき事項 尚綱講座 やさしいWebページ作成入門	2005年7月26日	Webページ作成の基礎知識について講演し、大まかに作成した雛形ファイルを実際に編集してWebページを作成を行う。

第1回 尚綱大学文化言語学部 公開講座 家庭でパソコンを楽しもう～デジタル地図の利用～	2007年10月6日	パソコンを活用する方法の1つとして各種のデジタル地図を利用方法や操作などについて解説を行い、演習操作を実施した。
第2回 尚綱大学文化言語学部 公開講座 簡単！パソコンで画像処理	2008年10月11日	パソコンに付属したソフトを用いて、簡単に画像処理を実際に行ない、年賀状の裏面を作成してみる。
第3回 尚綱大学文化言語学部 公開講座 インターネット検索を生活に生かそう	2009年10月24日	急速に普及したインターネットを利用するための検索利用技術について再入門を行ない、家庭で便利で快適に利用する方法について演習した。
教育GP 異世代交流力を持つ保育者育成プログラム イラストが入った園だよりの作成	2010年6月1日	幼稚園や保育園で発行する園便りを作成するために写真やイラストの挿入方法やレイアウト設置などの技術について演習を行った。
第4回 尚綱大学文化言語学部 公開講座 パソコン解体新書 パソコンを分解してパソコンを基礎から学ぶ	2010年10月11日	受講生の前でパソコン分解して原理や仕組み、構成部品についての知識や、パソコンについてどんなものがあるかを参照させ、実践的に学んだ。
第5回 尚綱大学文化言語学部 公開講座 ワープロを用いた文字や画像の加工	2011年10月15日	ワープロを使用し、転居のお知らせのハガキを作成する演習として、文字の加工や画像の加工をおこなった。
第6回 尚綱大学文化言語学部 公開講座 自分の写真付きの名刺を作ろう	2012年11月3日	受講生の写真を撮り、各自に写真を配布して、自分の写真入りの名刺を作成する場合にいくつかの技法や楽に操作する方法について解説を及び演習を実施した。
第7回 尚綱大学文化言語学部 公開講座 画像記録方式とデータ容量	2013年10月26日	パソコンのデータ形式について学習し用途に応じた適切な選択ができるように解説した。
高校生における携帯電話のセキュリティ対策	2014年1月20日	尚綱高校の学生へスマートフォン等のセキュリティ対策について現時点で一番問題となっている項目について講演した。
第8回 尚綱大学文化言語学部 公開講座 携帯電話のセキュリティ対策	2014年10月18日	一般社会人対象にスマートフォンではパソコンと同様なセキュリティ対策が必要であることを講演した。
第9回 尚綱大学文化言語学部 公開講座 表計算入門	2015年10月17日	表計算ソフトを使い基本的な表計算の作業方法とグラフを簡単に作成する方法について演習を行った。
第10回 尚綱大学文化言語学部 学外公開講座 スマートフォンのセキュリティ対策	2016年10月29日	一般社会人対象にスマートフォン等のセキュリティ対策について問題点となっている項目について示し、講演を行った。
第11回 尚綱大学現代文化学部・文化言語学部 学外公開講座 プレゼンテーション入門	2017年10月28日	相手に分かりやすく正確に伝えるために必要な知識や概要を習得し、基本的なプレゼンテーション資料を作成することで、基本的な操作方法、発表時のテクニックについても考察してみる。
第12回 尚綱大学文化言語学部 学外公開講座 ペイントを用いた写真の加工	2018年10月27日	ペイントを用いた写真の加工に挑戦する。ペイントは一般的に絵を描くツールであるが、写真などの画像の加工もできる。ここでは、実際に写真の加工を行って写真の加工を体験してみる。

第12回 尚綱大学文化言語学部 学外公開講座 インターネットの光と影	2019年11月2日	インターネットを利用する上での光の部分及び影の部分について、個人情報、知的財産、著作権、セキュリティ技術対策を含めた点を示し、適切な利用についての心構え、対策について示している。
身近なセキュリティ対策	2021年6月16日	尚綱高校の学生を対象に、スマートフォン紛失予防策、紛失前の準備、紛失時の対処法、セキュリティ対策として安全なパスワード管理、適切なSNS利用等について講演した。

II 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻、号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
(著書)					
Macintosh LGとWebCamTooで構成したWeb画像ライブサーバの構築	単著	1998年4月	Interface, 通巻250号		pp.203-209
(論文)					
複数ロボットの連係動作(第2報)	共著	1988年3月	熊本工業大学研究報告, 第13巻1号	恒岡 卓二, 安藤 忠, 釜賀 誠一, 田上 晃	pp.117-129
平成18年度後期 尚綱大学・短期大学部学生による授業評価の分析と今後の課題	共著	2008年3月	尚綱学園研究紀要, A.人文・社会科学編, 第2号	吉田 誠, 釜賀 誠一	pp.13-26
情報教育における聴覚障害者支援取り組み	単著	2008年3月	尚綱学園研究紀要, B.自然科学編, 第2号		pp.43-54
ストリーミングサーバを用いた講義補講システムの構築	単著	2009年3月	尚綱学園研究紀要, B.自然科学編, 第3号		pp.19-2
大学院教育の高度化を志向したe-Learningコンテンツ作成支援システムの開発	共著	2010年1月	電気学会論文誌A, Vol.130, No.1	小菌 和剛, 釜賀 誠一, 喜屋武 毅, 大嶋 康裕, 秋富 裕紀, 秋山 秀典	pp.103-109
尚綱大学における入学試験合否速報システムの開発運用と変遷	単著	2011年3月	尚綱学園研究紀要B.自然科学編第5号		pp.27-33
尚綱大学における入学試験合否速報ウェブページの利用状況	単著	2011年3月	尚綱学園研究紀要B.自然科学編第5号		pp.35-43
ストリーミング技術を用いたRapid e-Learningシステムの開発	単著	2012年3月	熊本大学大学院 自然科学研究科		pp.1-63
テキストマイニングを用いた授業評価の自由記述の分析と対策	単著	2015年3月	尚綱大学研究紀要 人文・社会科学編 第47号		pp.49-61

TypeQuickデータ抽出 Web表示プログラムの構 築	単著	2016年3月	尚綱大学研究紀要、第48 号		pp.191-207
コロナウイルス禍におけ る尚綱大学遠隔授業ソ フトの使用推移について	単著	2021年3月	尚綱大学研究紀要、B.自 然科学編、第53号		pp.175-185
AIに対するイメージ調査 - 数理・データサイエン ス・AI教育に向けて -	共著	2023年3月	尚綱大学研究紀要、B.自 然科学編、第55号	高橋文徳、釜賀誠一	pp.131-149
Google Classroomを介し て情報処理授業動画を オンデマンド配信した学 生利用状況の結果	共著	2023年3月	尚綱大学研究紀要、B.自 然科学編、第55号	釜賀誠一、高橋文徳	pp.157-170
(その他)					
コロナ禍での休講措置と 学習への影響 -情報系 基礎科目の事例-	共著	2021年11月	2021九州PCカンファレン スin鹿児島 テーマ「明日 につなげよう、みんなつな がろう」論文集	高橋文徳、釜賀誠一	pp.19-20

Ⅲ 学会等及び社会における主な活動

2017年11月～2021年10月	熊本県立図書館協議会委員
2017年 7月～	社会調査士連絡責任者